

森町教育委員会定例会会議録 (要旨)

会議名	平成29年5月森町教育委員会定例会				
開催日時	平成29年5月25日(木) 13時30分				
会場	森町文化会館 第3研修室				
出席委員	委員長	井口 始			
	委員	岡本孝祥			
	委員	村松加代子			
	委員	鈴木眞子			
	教育長	比奈地敏彦			
出席者	学校教育課 課長	西谷ひろみ	社会教育課 課長	鈴木富士男	
	課長補佐	古川敏勝	技監	北島恵介	
	学校教育係長	土屋智也乃	課長補佐	杉山秀彦	
	庶務係長	岩井秀司	社会教育係長	藤原 崇	
			企画管理係長	栗田俊助	
			管理係長	大澤みどり	
傍聴者	なし				

1 開会

委員長	委員の出席を確認し、開会を宣告。
-----	------------------

2 前回会議録の承認

委員長	事前に配付してある前回定例会の会議録について、質疑を求める。
委員全員	質疑なく承認。
委員長	前回定例会会議録の承認を宣し、教育長の報告を求める。

3 教育長の報告

委員長	5月に開催及び出席した各種会議等について、教育長からの報告を求める。	
教育長	1日・課長会議	(組織見直し検討、周智高校跡地利用の今後、連休の過ごし方等)
	・園長・校長会	(教育長指示事項 学校訪問予定)
	2日・磐周教頭会総会及び情報交換会	(来賓挨拶 情報交換)
	8日・生徒指導研修会	(学校におけるいじめ問題対応)
	※クールビズ開始10月末まで	いじめ撲滅サミット開催について)
	9日・小体連総会	(来賓挨拶)
	10日・教育研究会長来庁	(教育予算確保の要請)
	11日・全国町村教育長会	(定期総会、表彰、記念講演、文部科学省重点事項)
	～12日 定期総会並びに研究会(東京)	説明等)
	13日・高林賞授賞式	(個人12名、団体3団体が授与 祝辞) ※町長出席
	※森アリーナにて	
	14日・第45回少年野球森町大会	(町内外より24チーム参加 歴史ある大会)
	(町営グラウンド)	※開会式はなし
	15日・課長会議	(6月議会について等)

	<ul style="list-style-type: none"> ・中体連会長来庁 (本年度の各種行事について) ・第1回主幹・教務主任研修会 (来賓挨拶) 16日・森町文化協会総会 (来賓挨拶) ※町長、議長出席 17日・二十日会総会 (退職及び人事異動に伴う歓送迎会) 18日・第2回森町就学支援委員会 (調査資料に基づく就学措置についての審議等) ・地域防災会議(森地区) (開会の挨拶) 19日・初任者研修実施協議会 (初任者研修実施方針の確認 実施上の課題等) ※静岡にて 22日・森町PTA連絡会総会 (来賓挨拶 子供たちを取り巻く社会情勢の変化) ※旭が丘中にて 23日・森町町内会長連絡協議会総会 (行政説明及び各課の本年度の主な事業説明等) 24日・森町一貫研全体会 (来賓挨拶・太田正義氏の講演) 自己肯定感、自己有用感を育むためには 25日・定例教育委員会 (5月定例教育委員会) ・教育施設訪問 (文化会館 図書館訪問) ・第1回夢づくり大学教授会 (役割・責任、開講式に向けて) 26日・市町対抗駅伝競技大会実行委員会 (委嘱状の交付、今後の予定確認 主宰者挨拶) 28日・50歳ソフトボール大会 (開会式の挨拶) ・小国神社御田植え祭 (閉会式の挨拶) 29日・教育施設訪問 (一宮、森、天方各幼稚園) ・教科書採択連絡協議会 (特別な教科、道徳の教科書の採択について) ※豊田福祉センター 30日・静大附属浜松小学校副校長来庁 (挨拶と協力員派遣の要請等) 31日・磐田税務署関係者来庁 (児童・生徒の作品応募依頼) ・森町更生保護女性会総会 (来賓として出席) ・人事管理訪問 (天方小学校訪問)
委員長	教育長の報告について、質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。

4 付議する案件

【議事】

委員長	議事について事務局に説明を求める。 議第12号について説明を求める。
学校教育係長	<p>議第12号 平成29年度森町いじめ防止等対策推進委員会委員の委嘱について 国において「いじめ防止対策推進法」が施行され、これに基づき森町教育委員会でもいじめ防止等の対策推進に必要な事項を定めるため、「森町いじめ防止等対策推進条例」を制定した。施行は平成29年4月1日から。</p> <p>この条例の第10条で「いじめ防止等対策推進委員会」について記載されており、委員は学識経験を有する者、法律、心理、福祉等に関する専門的な知識を有する者等、5人以内で組織することとなっている。任期は2年。</p> <p>いじめで重大案件が発生した場合は、この5名を招集し、調査およびいじめ防止等のための対策の支援を行う。重大案件がない場合も、年に一度は森町の状況を伝え、情報を共有するため、招集する予定。</p> <p>名簿の5人を委員として委嘱してよろしいか伺う。</p>
委員長	以上について質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。
委員長	議第13号について説明を求める。

社会教育課 課長補佐	議第13号 平成29年度社会教育委員・生涯学習推進協議会委員の委嘱について 社会教育委員会は年4回、生涯学習推進協議会委員会は年1回開催。任期は2年で両 委員を兼ねる。13人のうち新規は5人、8人は継続。 委員として委嘱してよろしいか伺う。
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。
委員 長	議第14号について説明を求める。
管理 係 長	議第14号 平成29年度森町立図書館協議会委員の委嘱について 図書館協議会委員は、森町立図書館の設置及び管理に関する条例第8条第3項に任期 は2年と定められており、今年は更新の年。4名が継続で、新たに森中の高橋教諭、北島 教諭にお願いする。名簿の2番が空白となっているが、例年、社会教育委員長に依頼して おり、6月に社会教育委員会が開催され委員長が決定する。図書館協議会は、年度当初に 開催している。社会教育委員長が決定してから6月の定例会にかけると、図書館協議会の 開催が7月以降となるため、氏名を明記していないが上程させていただいた。
委員 長	以上について質疑を求める。
岡 本 委 員	林先生が委員長となった場合は、どうするのか。
管理 係 長	その場合は、副の方をお願いします。
鈴 木 委 員	北島教諭の役職名が園田幼稚園主任教諭となっているが、一宮ではないか。また、住所 と電話番号は、幼稚園のものか。
管理 係 長	一宮幼稚園であり、住所と電話番号も訂正する。
委員 全員	他に質疑なく承認。

【報告事項】

委員 長	続いて報告事項について事務局に説明を求める。
委員 長	報第9号について説明を求める。
企画管理係長	報第9号 森町文化会館運営委員会規則の一部改正について 文化会館の公演については、一般会計から700万円の補助を受けて事業を運営してい る。民法第108条に双方代理について規定されており、補助金の出し手と受け手で当事者 双方の代理人となることはできないとしている。このため、第5条の委員長を町長から 副町長に改めるもの。
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。
委員 長	報第10号について説明を求める。
企画管理係長	報第10号 森町ミキホール文化振興会規約の一部改正について 報第9号と同様に双方代理にあたるため、ミキホール文化振興会の理事長を町長から副 町長に改めるもの。
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。

委員長	報第11号について説明を求める。非公開とする。
学校教育係長	報第11号 準要保護の認定取消について
委員全員	承認。
委員長	報第12号について説明を求める。
社会教育係長	<p>報第12号 「森の夢づくり大学」開設講座について 4月22日(土)から4月28日(金)の7日間、学生募集を行った。46講座募集し、延べ451件の申込があり、39講座延べ426人で開講することになった。 講座数は昨年比べて10講座減少、学生数は昨年比べて150人ほど減少。主な理由としては、森の夢づくり大学の次の10年を見据えた改正を実施したことと、ヨガの講座がなくなったことによるもの。改正では10年継続してきた講座は、1年間空けることとし、該当講座が全部で9講座のうち5講座が休講。大変人気のあったヨガの講座は、教授の都合により今年度は開催がなく、ヨガだけで、5講座、約100人の減少。 また、今年度から、学生募集は先着順を廃止し、初心者優先的に受講出来るようにした。定員を大きく超えた講座は陶芸のみで、教授が学生選考をした。 今年度新規開講した講座は、A教養学部は「幸せをはぐくむコミュニケーション学」、B美術・工芸学部は「篆刻入門」と「パステル画 中級」、D音楽・芸能学部は「やさしいお箏」、Eふるさと・伝統学部は「もっと知れば面白い、石松のウラ話し!」「華道池坊清流」の6講座。3人の教授が新たに加わり、うち2人はこれまでの教授の継続講座であり、改正により世代交代が進められたと思う。 本日、第1回教授会を開催し、学長と副学長を決める。</p>
委員長	以上について質疑を求める。
委員長	10年継続した講座は、機械的に間を開けるのか。
社会教育係長	今年度、夢づくり大学が11年目となるが、10年継続した講座については、3年以内に1度休止することが、理事会で決まった。
委員長	学部の所属は、入れ替えが行われたか。
社会教育係長	本来あるべきところに、一部入れ替えを行った。
岡本委員	教授の応募は、この他にもあったか。
社会教育係長	教授も高齢化となっており、受講生の中から教授を育むように進めているが、うまくいっていない。教授は27人だが、募集では33人あった。
村松委員	10年の区切りは教授の高齢化によるものか。
社会教育係長	それに加え、教授も学生も自立を進めるねらいがある。
社会教育課長	見直しの期間として1年あけ、リフレッシュしてやっていただくという考え方。
委員全員	他に質疑なく承認。

5 連絡事項

委員長	連絡事項について、説明を求める。
庶務係長	<ul style="list-style-type: none"> 学校訪問の実施予定を配付。定例会終了後、文化会館と図書館に施設訪問を行う。前回の案との変更点を説明。 次回の定例会開催日は、6月26日(月)13時30分から、森アリーナ会議室で予定。当日は、10:40から宮園小へ学校訪問し、給食を試食してから森アリーナで定例会を行う。終了後は、森アリーナの施設訪問を予定。

	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度分の教育委員会 自己点検・評価書の案を作成。6月9日の学校訪問後に協議会を開催し、意見を集約。修正のうえ次回定例会の議事として諮る予定。 ・平成29年度「森の教育」を配付。 ・ゼロポジションについて説明。ヤマハ野球部OB会から提案。投力が劣っていることから野球に特化せず、投げ方等について、無理のかからないように体力を伸ばすように支援するもの。幼稚園年長から小学校低学年を対象に、モデル園校として試行。無償であり、職員への負担もない。昼休み等を活用して行うこともできる。
--	--

6 閉会

委員 長	以上で本日の日程を終了し、閉会とする。 14時19分閉会
------	---------------------------------

上記のとおり、会議の顛末を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

署 名 人 委 員 長

委 員

委 員

委 員

教 育 長

事 務 局
